

# 市長のふれあい訪問

## 川口まちづくり

平成23年3月、西地区の6町会と1自治会、マンション管理組合や民生委員などの代表者が集まり、地域の課題を解決するため設立された「西地区まちづくり会議」。4月には活動範囲を全市に広げ、「川口まちづくり」と名称が変更されました。危険な場所や消火栓などを調べて独自の防災マップの作成や、子どもたちが参加できるイベントを開催するなど、幅広い活動をしているみなさんを岡村市長が訪問。活動の内容などを聞きました。



**市長** 具体的にはどのような  
**鈴木** 町会長や役員さん、会社をリタイアされた方や主婦、パートをしている方などが、忙しい合間を縫って一緒にやっています。



**市長** 会員はどのような方々ですか。  
**鈴木** 町会長や役員さん、会社をリタイアされた方や主婦、パートをしている方などが、忙しい合間を縫って一緒にやっています。

**市長** 具体的なにはどのような  
**鈴木** 町会長や役員さん、会社をリタイアされた方や主婦、パートをしている方などが、忙しい合間を縫って一緒にやっています。

**市長** 具体的なにはどのような  
**鈴木** 町会長や役員さん、会社をリタイアされた方や主婦、パートをしている方などが、忙しい合間を縫って一緒にやっています。

**市長** みなさんこんにちは。いよいよ風薫る5月を迎えました。今月の市長のふれあい訪問は、「川口まちづくり」のみなさんです。どうぞよろしくお願ひします。この会はどのような経緯でできたのですか。  
**栗田** 平成22年に開催された「まちはみんなで作るもの」フォーラムやその後の「西地区フォーラム」がきっかけです。町会・自治会だけでは地域の課題を解決するのは難しく、みんなが一堂に集まる場所はないかということになり、平成23年に「西地区まちづくり会議」ができました。今年4月からは「川口まちづくり」と名前を変更し、市内全域に活動範囲を広げています。

**市長** どのような時間のかけたのですか。  
**片田** 1年近くかかりました。  
**関口** 延べ300人くらいになりました。  
**市長** 作ってみて、意外と自分の地域を知らなかったことに気が付いたのではないですか。  
**栗田** それが目的でした。ですから、調査する場所というのは、そこに住んでいる人にお願ひしたんですよ。それで気が付いた点などは、報告という形で全員がもう一度見直そうと。これでかなり防災の意識が高まったと思います。

**市長** 大事なことですね。作る  
**栗田** 大事なことですね。作る



**市長** 大事なことですね。作る  
**栗田** 大事なことですね。作る

